

# 北海道生物多様性保全 ダイアログ

～ 保全計画改定への期待 ～



北海道では、2023年度末に北海道生物多様性保全計画を改定する予定です。改定にあたり、北海道の自然環境をめぐるさまざまな課題や取り組みを知り、私たちは自然とどのように向き合っていくべきかを各分野の専門家とともに考えていく連続セミナーを開催します。

## 第8回

地域の環境保全と再生可能エネルギーの両立をめざす  
道内自治体の取組

2023年9月21日（木）14:00～16:00 / オンライン

再生可能エネルギー（以下、「再エネ」）導入にともなう自然環境や景観の改変は全国各地で社会課題となっており、気候変動対策の阻害要因にもなっています。一方、道内の自治体においても、そうしたトラブルの回避に向けてさまざまな努力が重ねられています。北海道経済産業局の調査によれば、再エネ設備の設置基準等に関し、2022年9月時点で道内17自治体が条例を、35自治体がガイドラインを制定しています。今回は、鶴居村及び浜中町の条例を事例として、その制定経緯や運用状況を担当者からお聞きします。

また、再エネ導入と地域の環境保全の両立にあたっては、地域内の適所選択や合意形成が重要ですが、そのための科学的根拠を地図により可視化する取組もはじまっています。石狩市の風力発電ゾーニングについて、その作成経緯や意義づけ、運用にあたっての現状と課題等をご紹介します。

講演① 鶴居村美しい景観等と太陽光発電事業との共生に関する条例について  
**高松 一哉 氏**（鶴居村企画財政課 課長）

講演② 浜中町再生可能エネルギー発電施設の設置に関する条例について  
**小林 雅博 氏**（浜中町住民環境課環境政策係兼生活環境係 係長）

講演③ 石狩市風力発電ゾーニング計画について  
**時崎 宗男 氏**（石狩市環境市民部環境課環境政策担当係 課長）

モデレーター **吉中 厚裕 氏**（酪農学園大学農食環境学群環境共生学類 教授）

申込：申込フォーム（<https://epohok.jp/event/17119>）をご利用ください。

締め切り 9月19日（火）17:00まで

問い合わせ：環境省北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）担当：福田

TEL：011-596-0921 E-mail：epoh-webadmin@epohok.jp

主催：環境省北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）、

北海道生物多様性保全活動連携支援センター（HoBiCC）、北海道



申込フォームは  
こちら

# 北海道生物多様性保全 ダイアログ

～ 保全計画改定への期待 ～



北海道では、2023年度末に北海道生物多様性保全計画を改定する予定です。改定にあたり、北海道の自然環境をめぐるさまざまな課題や取り組みを知り、私たちは自然とどのように向き合っていくべきかを各分野の専門家とともに考えていく連続セミナーを開催します。

## 第9回

なぜ自治体が生物多様性保全に取り組むのか～  
地域戦略の意義

2023年 9月28日（木） 15:30～17:30 / オンライン

生物多様性保全はしばしば経済活動と対立的に扱われ、自治体政策における優先度は必ずしも高くありません。令和5年版環境白書によれば、生物多様性基本法に基づく地域戦略を策定している基礎自治体は162市区町村に過ぎません。北海道では黒松内町、礼文町、帯広市、札幌市の4自治体にとどまります。そうしたなかで、生物多様性保全を地域の将来像と重ね、地域経営の基盤として活用してきた自治体があります。

今回のダイアログでは、1980年代から生物多様性を基調とする地域づくりを進めてきた黒松内町と、現在地域戦略の策定を進めている石狩市、また道外の事例として中山間地で生物多様性保全条例を制定して自然資源を活用した里山の再生に取り組む広島県北広島町の取組をお聞きます。そこから、市町村が生物多様性保全に取り組む意義や北海道の生物多様性保全計画に期待される役割を参加者とともに考えていきます。

講演①（仮）生物多様性保全と「自治体保全」

高橋 興世 氏（黒松内町企画環境課 上席主幹 / 元ブナセンター長 首席学芸員）

講演② いしかり生きものかけはしプランについて

高橋 恵美 氏（石狩市環境市民部自然保護課 兼任 石狩浜海浜植物保護センター主任）

講演③ 自然、経済、教育、エネルギー、文化の課題を解決するための結節点をつくる

白川 勝信 氏（登別市観光交流センター副センター長・学芸員 / 元北広島町立高原の自然館学芸員）

モデレーター 長谷川 理 氏（NPO法人EnVision環境保全事務所 主任研究員）

申込：申込フォーム（<https://epohok.jp/event/17120>）をご利用ください。

締め切り 9月26日（火）17:00まで

問い合わせ：環境省北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）担当：福田

TEL：011-596-0921 E-mail：epoh-webadmin@epohok.jp

主催：環境省北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）、

北海道生物多様性保全活動連携支援センター（HoBiCC）、北海道



申込フォームは  
こちら